

2022年3月期

# 中間年次報告書

自 2021年4月1日 至 2021年9月30日

アトミクス株式会社

## ■ 株主の皆様へ



### 目次

- 株主の皆様へ…… 1 頁
- 営業の概況・  
通期の見通し…… 2 頁
- 事業の概要…… 3 頁
- 業績の推移…… 4 頁
- 四半期連結  
決算報告(要約)… 5 頁
- 会社概要・株式情報… 6 頁

拝啓 平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルスにより、罹患された皆様の一日も早い回復を心よりお祈り申し上げますとともに、感染拡大の抑制にご尽力されている医療従事者の皆様に深く感謝申し上げます。

さて、当社グループの2021年4月1日から2021年9月30日までの業績を取りまとめましたので、その概況についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2021年12月

代表取締役社長 神保 敏和

## ■ 営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大による緊急事態宣言の再発出が実施されるなど、社会活動・経済活動は引き続き制限を受け、市況は、依然として先行きが不透明な状況となっています。

このような厳しい環境のなか、当社グループは、引き続き新型コロナウイルス感染予防と拡大防止を行いつつ、各原材料の価格高騰・調達不安が発生しているなかで、種々のコスト削減、BCP体制の強化、代替原料の検討等を行うとともに、環境対応型製品の開発強化、各工場の競争力の強化、事業部間の連携強化等を行い顧客のニーズに沿った製品の開発及び安定供給に努めてきました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高51億48百万円（前年同期48億4百万円）、営業利益1億66百万円（同2億円）、経常利益1億78百万円（同2億12百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億87百万円（同1億39百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

### 〈塗料販売事業〉

道路用塗料は、昨年は伸長したインフラ補修関連製品の出荷は減少しましたが、官公庁の工事関連の発注が堅調に推移し路面標示用塗料及び施工機械の売上は伸長しました。床用塗料においては、一部生産休止をしている製造工場で床の塗替え需要が発生し特に従業員が施工しやすい塗料の出荷が伸長しました。建築用塗料においては、7月8月の各地での大雨の影響及びいまだ民間需要の回復傾向が鈍く売上は停滞しました。家庭用塗料においては、破産手続開始をした取引先の顧客への早期対応を行い売上確保に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は、48億16百万円（前年同期46億71百万円）となりました。

### 〈施工事業〉

塗床工事については継続した新規顧客の開拓により受注案件を増やしています。また、子会社アトムテクノスでの当第2四半期会計期間に舗装工事関連の売上を計上しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の施工事業の売上高は、3億32百万円（前年同期1億33百万円）となりました。

## ■ 通期の見通し

2022年3月期の通期業績につきましては、緊急事態宣言等の解除で市況の回復期待はありますが、原材料価格及び調達コストの高騰並びに供給不安が続いており厳しい状況が予想されるため、売上高111億円（前連結会計年度111億22百万円）、営業利益4億30百万円（同6億44百万円）、経常利益4億50百万円（同6億33百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益3億80百万円（同3億79百万円）を見込んでいます。

# 事業の概要

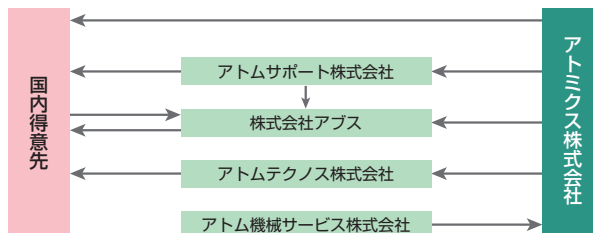
## 当社グループの概要

当社グループは当社及び国内子会社4社で構成し、塗料販売事業と施工事業を行っています。塗料販売事業では道路用塗料、床・屋根・防水などの建築用塗料、家庭用塗料、コンクリート構造物の保護・補修材の製造販売を行っています。

このほか、道路用塗料の施工機械の製造販売、交通安全や生活環境のインフラの維持管理に係るソフトウェアの開発と販売、物流業務を行っています。

また、施工事業では当社グループで製造した製品を用いた工事の請負を行っています。

### 当社グループの構成



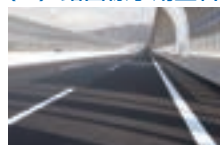
## 経営の基本方針

当社グループは、塗料・交通安全の領域において「独創性に溢れた発想」と「高度な複合化技術」によって開発した製品と関連するサービスを提供することにより「安全かつ快適な住環境・屋外環境」を実現し、「生活者との信頼関係」を築くことで「社会に貢献すること」を経営の基本方針としています。

また、塗料販売事業と施工事業において、床用・屋根用・防水用などの建築用塗料、DIY用・ホームケア商品などの家庭用塗料、路面標示材などの道路用塗料と施工機械、これらに関するサービスを提供し、それぞれの分野でナンバーワン、オンリーワンを目指します。

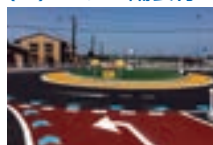
代表的な製品群は次のとおりです。

### (1) 路面標示用塗料



水性路面標示用塗料の速乾化工学をはじめ、水性型、溶剤型、溶融型のJIS規格品をはじめとする各種製品で交通安全に貢献しています。

### (2) カラー舗装材



高速道路の進入箇所や歩車道分離・自転車通行帯などのカラー化により、走行区分を明確にし、交通事故の防止に貢献しています。

### (3) 床用塗料



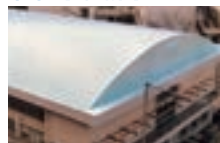
工場や倉庫、店舗等の床について、新設から改修まで、幅広い製品と工法でニーズに合わせた快適に働く環境づくりに貢献しています。

### (4) 屋根用塗料



屋根の美化・保護に加えて高耐久性や遮熱性能を付加した製品で快適な生活と働く環境に貢献しています。

### (5) 水性防水塗料



環境負荷の少ない健康に優しい製品で、水性化技術の応用又アクリル樹脂を使用した水性防水材・水性外壁防水材として建物の長寿命化に貢献しています。

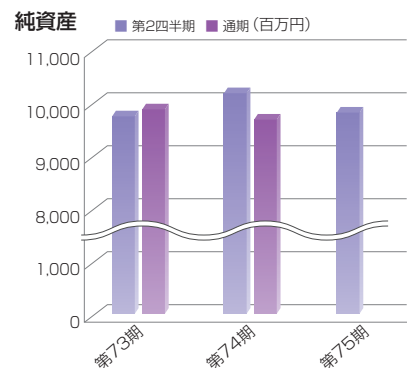
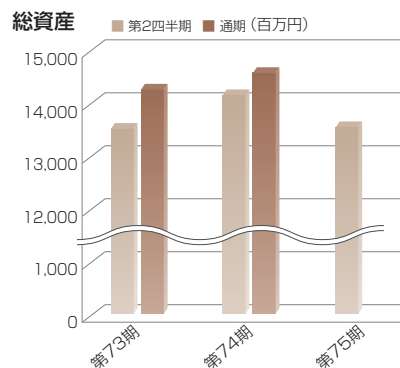
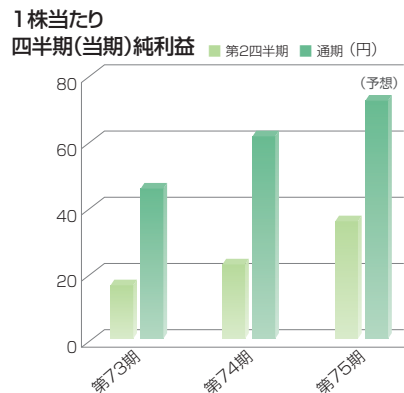
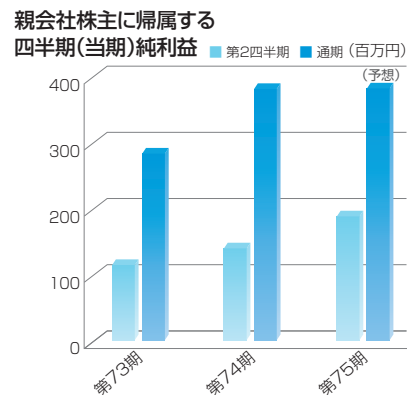
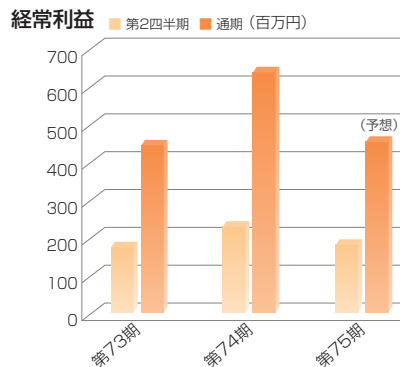
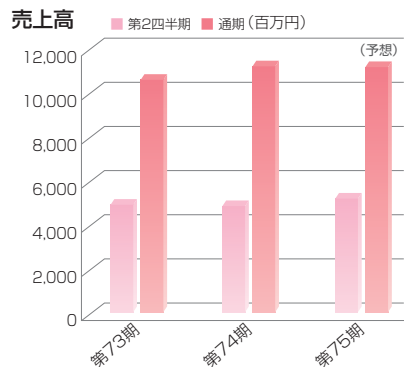
### (6) 視覚障がい者用標示材



特殊な樹脂や骨材の配合で、耐候性、耐磨耗性に優れるとともに、滑りにくい表面加工によって視覚障がい者の安全な誘導に貢献しています。

# 業績の推移

## 当社グループの業績の推移



区 分	第73期 2020年3月期		第74期 2021年3月期		第75期 2022年3月期	
	第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期 (予想)
売上高 (百万円)	4,863	10,518	4,804	11,122	5,148	11,100
経常利益 (百万円)	172	440	212	633	178	450
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)	103	282	139	379	187	380
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	16.49	45.18	22.30	60.94	35.31	71.71
総資産 (百万円)	13,498	14,231	14,125	14,547	13,521	—
純資産 (百万円)	9,728	9,856	10,009	9,669	9,798	—

# 四半期連結決算報告（要約）

## 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	前期末 2021年3月31日現在	当第2四半期末 2021年9月30日現在
<b>（資産の部）</b>		
流動資産	8,829,315	8,011,959
固定資産	5,718,045	5,509,725
有形固定資産	4,366,828	4,327,934
無形固定資産	348,183	366,436
投資その他の資産	1,003,033	815,353
資産合計	14,547,360	13,521,684
<b>（負債の部）</b>		
流動負債	4,187,478	3,085,192
固定負債	690,431	637,871
負債合計	4,877,909	3,723,063
<b>（純資産の部）</b>		
株主資本	9,401,892	9,594,842
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	740,308	740,308
利益剰余金	8,633,192	8,820,463
自己株式	△ 1,011,609	△ 1,005,929
その他の包括利益累計額	267,559	203,777
その他有価証券評価差額金	265,483	201,999
退職給付に係る調整累計額	2,075	1,778
純資産合計	9,669,451	9,798,620
負債純資産合計	14,547,360	13,521,684

## 四半期連結損益及び包括利益計算書

（単位：千円）

科目	前第2四半期 2020年4月1日～ 2020年9月30日	当第2四半期 2021年4月1日～ 2021年9月30日
売上高	4,804,874	5,148,879
売上原価	3,299,210	3,630,308
売上総利益	1,505,664	1,518,570
販売費及び一般管理費	1,304,850	1,352,239
営業利益	200,813	166,330
営業外収益	13,719	13,933
営業外費用	1,902	1,337
経常利益	212,630	178,926
特別利益	150	112,717
特別損失	30	418
税金等調整前四半期純利益	212,749	291,225
法人税、住民税及び事業税	42,182	78,191
法人税等調整額	30,828	25,902
四半期純利益	139,738	187,132
親会社株主に帰属する四半期純利益	139,738	187,132
その他の包括利益	109,092	△ 63,781
四半期包括利益	248,830	123,350

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	前第2四半期 2020年4月1日～ 2020年9月30日	当第2四半期 2021年4月1日～ 2021年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	647,483	355,238
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 84,900	△ 31,307
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 191,451	△ 135,246
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3	1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	371,128	188,686
現金及び現金同等物の期首残高	2,756,971	2,823,839
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,128,099	3,012,525

# 会社概要・株式情報 (2021年9月30日現在)

## 1. 会社概要

商号 アトミクス株式会社  
本社 東京都板橋区舟渡三丁目9番6号  
創業 昭和12年2月  
資本金 10億4,000万円  
従業員数 226名 (従業員数に嘱託社員を含めています。)

## 2. 主要な事業所及び工場

本社 東京都板橋区  
支店 大阪府大東市  
営業所 札幌・仙台・新潟・横浜・  
名古屋・広島・福岡  
工場 加須・久喜・岡山

## 3. 役員

代表取締役社長 神保敏和  
取締役 花形裕透  
富士田学  
宮里勝之  
鈴木太亮  
田中滋子 (社外・独立役員)  
常勤監査役 佐藤亮介  
小川博巳  
監査役 上原左多男 (社外・独立役員)  
石川伸吾 (社外)  
執行役員 村岡正己  
川端裕之

## 4. 株式の状況

発行可能株式総数 30,000,000株  
発行済株式の総数 7,242,000株  
株主数 1,164名  
大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
アトミクス取引先持株会	878千株	15.71%
東京中小企業投資育成株式会社	700	12.52
株式会社日本カストディ銀行 (信託口4)	321	5.74
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (株式付与ESOP信託口:75715口)	285	5.09
西川正洋	280	5.01
ナラサキライン株式会社	134	2.40
東洋テック株式会社	126	2.25
アトミクス社員持株会	109	1.95
楠本化成株式会社	106	1.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	106	1.89

※持株数については千株未満を、持株比率については小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。また持株比率は株式付与ESOP信託口が保有する285,000株を除いた自己株式 (1,652,644株) を控除して算出しています。

## 5. 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
期末配当金受領株主  
確定日 3月31日  
中間配当金受領株主  
確定日 9月30日 (中間配当を実施するとき)  
定時株主総会 毎年6月  
株主名簿管理人・  
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711 (通話料無料)  
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
同送付先  
上場証券取引所 東京証券取引所  
証券コード 4625  
公告の方法 電子公告  
URL <https://www.atomix.co.jp>  
(やむを得ない事由により、電子公告  
によることができない場合は、日本  
経済新聞により公告いたします)

**ATOMIX**

<https://www.atomix.co.jp>